

GPS5.0A



取扱説明書



ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、必要なときに読めるように大切に保管してください。

仕様

	仕様
入力電圧範囲	AC90～120V 50/60Hz
出力電圧 / 電流	DC12V、DC13.8V / 5A
ヒューズ	4A
保護回路	DC：過電流（5.5A）自動遮断，AC：ヒューズ溶断
消費電力	110W（連続 DC12V/5A 時）
安全規格	電気用品安全法
動作温度	-10℃～40℃
外形寸法 / 重量	167(W) × 54(H) × 157(D)mm / 1.12kg

■ ご使用上の注意

1. 本機のビスを外したり、分解等をしないでください。
2. 何らかの原因でヒューズが切れた場合は、定格4Aのヒューズに変換するか又は、お買い上げの販売店へお送りください。何度もヒューズを交換するのは、大変危険です。
3. **万一本機が故障した場合は、中を開けずにお買い上げ頂いた販売店等へお送りください。**
4. 本機は、ほこりの多い場所、高温、高湿度の場所でのご使用は避けてください。
5. 本機を使用できるのは日本国内、USA等100V,117Vエリアのみです。
6. 本機は、監視カメラ及びカメラの周辺機器電源以外の目的での使用は、できません。
7. 人命にかかわる場所や高い信頼性、安全性が要求される場所では使用しないでください。
8. 取付け場所などを移動する際は、必ず給電の電源を切った状態で線ははずしてから移動してください。

⚠ 注意 雷による故障を軽減するため、市販の雷防護用コンセントの使用をお勧めします。
本機の AC アウトレットコンセントの合計容量は最大 300 W です。

NO.201811

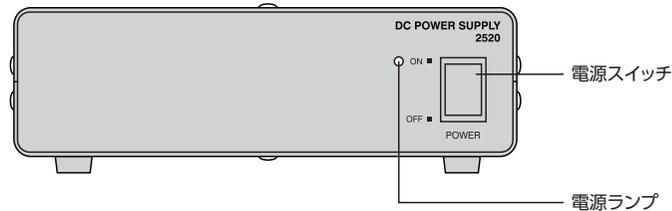
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると死亡又は重傷を負う可能性が想定されます。	⚡	埃や湿気の多い場所、雨や雪が直接当たるところには設置しないでください。火災や感電の原因となります。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定されます。	💧	機器に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用、および天井水漏れにご注意ください。
⚡	⚠ 警告・注意	⚡	雷が鳴りましたら、同軸ケーブルや電源ケーブル等に触れないでください。感電の原因となります。
⚡	⚠ 警告	⚡	⚠ 注意
⚡	発火や引火の可能性のある場所には設置しないでください。ガスなどの充滿した場所に設置すると火災の原因となります。	⚡	本機をほかの機器と接続する場合には、接続する機器の取扱い説明書をお読みにし、悪影響が無い事を確認してください。
⚡	分解、改造は絶対に行わないでください。発熱して火災の原因となる場合があります。内部点検・調整・修理は販売元にご依頼ください。	⚡	周辺温度が動作環境をみせない場所では使用しないでください。画質低下や故障の原因となります。
⚡	濡れた手で触らないでください。感電の原因となります。	⚡	指定された電源以外では使用しないでください。火災や感電の原因となります。
⚡	万一、煙が出ている、変な臭いがあるなどの異常状態の場合はすぐに電源を切り電源プラグを持ちコンセントを抜いてください。	⚡	重いものをのせたりすると本製品が破損し、火災、感電の原因となります。

特長

- 出力 DC 電圧を DC12V と DC13.8V へ切換えることができます。
(工場出荷時は DC12V)
- DC12V / DC13.8V 出力、連続 5A の容量を有するためシステム用電源として最適。
- AC を必要とするシステムにも供給出来るアウトレットコンセントを 2ヶ設置。
(2ヶの合計容量は最大 300 W です)
- 保護回路は、定格以上の電流が流れた場合は、自動遮断し電源を一旦 OFF にし、再度 ON にすると自動復帰します。

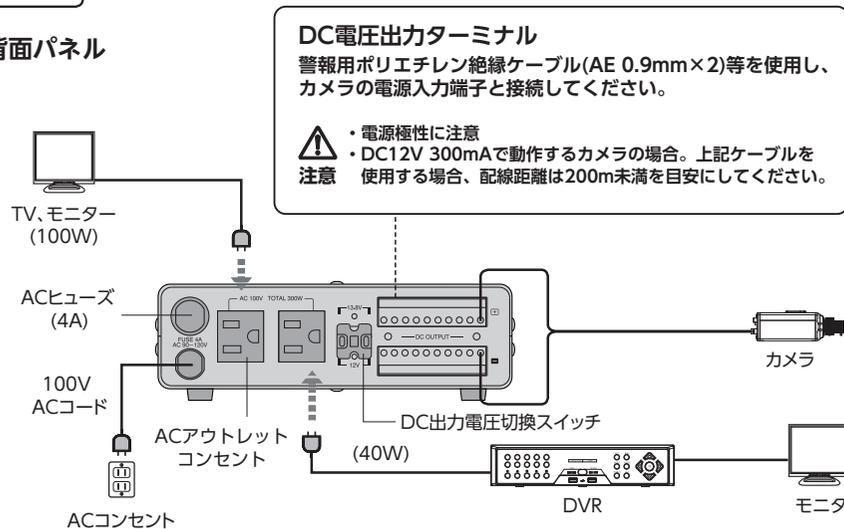
各部名称

前面パネル



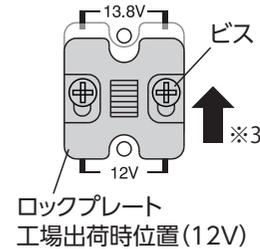
接続例

背面パネル



(2)

DC 電圧切換方法

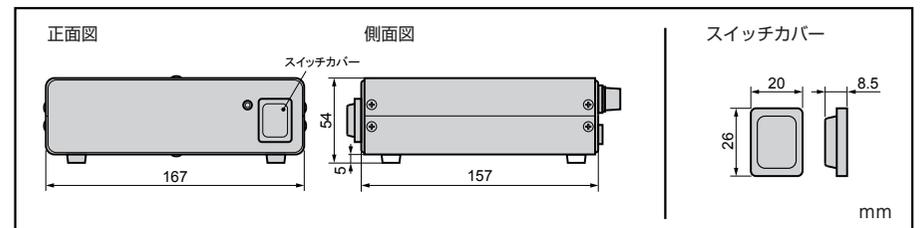


1. SW切換え時はAC電源をOFFにしてください。
2. 工場出荷時は 12V でロックされています。
- ※ 3. 13.8V に切換える時はビスを緩めロックプレートを上押ししてしっかりビスを締めてください。

操作方法

1. 出力 DC 電圧を選択後、本機の電源スイッチの OFF を確認してから AC コードを 100 V コンセントに差し込んでください。
2. 接続する機器の電源をすべて OFF にした状態で本機を接続してください。この時、各機種の消費電力及び電流の合計が本機の定格をこえない様にご注意ください。(過負荷の場合は保護回路が作動し、出力 DC 電圧が遮断されます。負荷を外し本機の電源スイッチを、OFF にすれば 30 秒後に復帰します。)
3. AC アウトレットの場合は、容量オーバーするとヒューズが遮断し(合計最大 300W)、前面の電源ランプが消灯します。その場合はアウトレットのプラグを一旦全て取り外し、定格 4A のヒューズを入れ負荷の容量を確認の上アウトレットに AC プラグを差し込んでください。
4. 必ず本機の電源を ON にした後に、各機種の電源を ON するようにしてください。

外形図



(3)